

# 第10回 特別支援教育

(登校支援・学習支援・生活支援・就労支援・関係諸機関との連携)

## に関するセミナー

— 発達障がいのある児童・生徒への支援 —

令和元年12月7日(土) 開催

## 実施要項

### 主催

福岡こどもたちのセーフティネット研究会

### 主管

西日本短期大学附属高等学校・希望が丘高等学校

博多高等学校・立花高等学校

### 協力

九州産業大学

### 後援

福岡県 ・ 福岡市 ・ 北九州市

福岡県教育委員会 ・ 福岡市教育委員会 ・ 北九州市教育委員会

福岡県私学協会 ・ 福岡県私学教育振興会

# 第10回 特別支援教育

(登校支援・学習支援・生活支援・就労支援・関係諸機関との連携)に関するセミナー

## — 発達障がいのある児童・生徒への支援 —

### 実施要項

1. 主 旨
 

近年、不登校や社会的不適応の背景に発達障がいや心身症などに悩む若者が増えています。また、学習困難やいじめ、或いは家庭環境による二次障がいなどにより、学校教育や就職離脱の若者が増加し、今後の日本社会に大きな影響を及ぼすことにもなりかねません。このため、学校教育をはじめとして、家庭・福祉・労働・医療・社会等の広範囲な領域における連携が重要な課題となっており、理解者及び指導者の育成が急務となっています。

本セミナーでは、この問題の研究、実践及び実態に関する情報の共有や啓発を図ると共に子どもたちの健やかな成長を願い、支援するためのセーフティネット構築をめざした学びの場となることを本セミナーの目標としています。

そして特別支援教育という幅広いテーマを基盤として、保護者・医療機関・カウンセラー・教員等、関係して支援する立場の全ての方々が互いに孤立することなく、共に手を携えていくことができるきっかけの場となることを切望しています。
2. 日 時 令和元年12月7日(土) 9:20 ~ 16:00
3. 会 場 九州産業大学 1号館 2階 S201番教室 及び 各分科会場
4. 対象者 特別支援教育(登校支援・学習支援・生活支援・就労支援・関係諸機関との連携)に関心のある教育関係者及び関係諸機関、保護者、学生 等どなたでも参加できます。
5. 申 込
  - ① 参加費 無 料 福岡県私学教育振興会助成事業
  - ② 申込〆切 令和元年11月29日(金)
  - ③ 申込方法 折り込みの申込書(各校ホームページよりのダウンロード可)に必要事項を記入の上、郵送あるいはFAXにて申し込んで下さい。  
また昼食につきましては九州産業大学の食堂を御利用下さい。
  - ④ 申込先 事務局：〒811-0213 福岡市東区和白丘2丁目24-43  
立花高等学校 セミナー事務局 担当：濱本 まで  
TEL：092-606-2792 FAX：092-606-2846

※ 当日収容人数の関係から、定員600名にて締め切らせて頂きます。

6. 日 程 8:50 9:20 9:50 12:00 13:20 14:10 14:25 15:15 15:30 16:00

受 付	開 会 行 事	基調講演	質疑 応答	昼食	実 践 分 科 会 A	質疑 応答	休 憩	実 践 分 科 会 B	質疑 応答	休 憩	自 由 意 見 交 換	各 分 科 会 に て	分 科 会 に て 閉 会
--------	------------------	------	----------	----	----------------------------	----------	--------	----------------------------	----------	--------	----------------------------	----------------------------	---------------------------------

I . 開会行事 会場：1号館 2階 S201番教室

- 全体司会：博多高等学校 西日本短期大学附属高等学校 立花高等学校
- ① 開会宣言 博多高等学校 校長 綾部 和博
  - ② 記念イベント 希望が丘高等学校 少林寺拳法部
  - ③ 委員長あいさつ 希望が丘高等学校 校長 中村 文彦
  - ④ 来賓あいさつ 福岡市教育委員会  
九州産業大学 学長 榊 泰輔
  - ⑤ 日程説明・諸連絡 事務局

## Ⅱ . 基調講演 会場:1号館 2階 S201番教室

### 演 題 不登校の子どもたちのこころと支援

講 師 奈良女子大学 研究院 生活環境科学系 臨床心理学領域 教授  
臨床心理相談センター長 伊藤 美奈子 氏

【プロフィール】

1984年3月、京都大学文学部国文科卒業後、大阪の私立東大谷高等学校に教諭として着任（国語科）。その後、在職中の1990年3月、大阪教育大学大学院教育学研究科（学校教育学専攻）修士課程修了。1990年4月、京都大学大学院教育学研究科（臨床教育学専攻）修士課程入学に伴い、上記高校を退職。1995年3月、同博士後期課程学修認定（所定の単位を修得）。1996年5月、博士（教育学）取得。1995年4月より2年間、南山大学文学部専任講師を経て、1997年4月よりお茶の水女子大学大学院人間文化研究科・助教授。2003年4月、慶應義塾大学教職課程センター助教授、同教授を経て、2013年4月より現職。  
<専門分野> 臨床心理学（学校臨床）と発達心理学（思春期以降の発達）  
<資格> 臨床心理士、教員免許（国語科中学・高校）

## Ⅲ . 分科会シンポジウム 及び 意見交換会

### 第1分科会 【 登校支援 】

- 実践発表A 「学習支援センターの取り組み ～不登校高校生のセーフティネット～」  
久留米学習支援センター 副センター長：森田 修示 氏
- 実践発表B 「不登校生徒への理解 筑紫野市適応指導教室からの報告」  
筑紫野市教育委員会 適応指導教室「つくし学級」 指導員：西永 優 氏

### 第2分科会 【 学習支援 】

- 実践発表A 「学ぶ意欲と生きる力をすべての子どもに保障するために（オカリナ演奏とお話）」  
マザー・アース人権研究所：山口 裕之 氏
- 実践発表B 「子どもたちのために、今、大人が始めること」  
NPO法人フリースクールみんなの学び館 理事長：福永 宅司 氏

### 第3分科会 【 生活支援 】

- 実践発表A 「学校生活を支える下宿生活の視点から」  
北星学園余市高等学校 1学年主任：小野澤 慶弘 氏
- 実践発表B 「様々な事案（トラブル等）が発生した際の対応やその後の支援について」  
立花高等学校 教諭：松井 友瞭 氏

### 第4分科会 【 就労支援 】

- 実践発表A 「君が拓いた道 ～ひょうたん島からひょうたん村へ（人と人の繋がりを求めて）～」  
ひょうたん島 店長：森 拓也 氏 サポート：森 寛史 氏
- 実践発表B 「特色ある就職指導の取り組み」  
博多女子高等学校 国際部主任・3学年主任：落合 弘幸 氏

### 第5分科会 【 関係諸機関との連携 】

- 実践発表A 「大学キャンパス内での子どもの居場所づくり  
～筑紫女学園大学キャンパス・スマイル事業について～」  
筑紫女学園大学 人間科学部人間科学科 准教授：大西 良 氏
- 実践発表B 「発達障害者の切れ目のない支援を目指して ～事例を通して～」  
NPO法人列島会 創造館クリエイティブハウス サービス管理責任者  
就労支援室 室長：松田 真由美 氏

## 実行委員会

委員 長 西日本短期大学附属高等学校  
 副委員 長 希望が丘高等学校  
 博多高等学校  
 立花高等学校  
 顧問 九州産業大学  
 実行委員 九州産業大学  
 九州産業大学  
 九州産業大学  
 九州産業大学  
 西日本短期大学附属高等学校  
 立花高等学校  
 公益社団法人福岡県人権研究所  
 西日本短期大学附属高等学校  
 西日本短期大学附属高等学校  
 西日本短期大学附属高等学校  
 西日本短期大学附属高等学校  
 希望が丘高等学校  
 希望が丘高等学校  
 希望が丘高等学校  
 博多高等学校  
 博多高等学校  
 博多高等学校  
 立花高等学校  
 立花高等学校  
 立花高等学校  
 立花高等学校  
 事務局 立花高等学校  
 立花高等学校

校 長 樋口 文則  
 理事長・校長 中村 文彦  
 校長 綾部 和博  
 校長 齋藤 真人  
 副学 長 秋山 優  
 学生部係長 一ノ瀬 大一  
 教 務 部 池永 有輝  
 教 務 部 松尾 脩平  
 教 務 部 後藤 孝明  
 教 頭 牛島 洋明  
 教 頭 片山 裕一  
 研 究 員 峰 司郎  
 教 務 部 長 武田 正道  
 3 学年主任 松平 和宏  
 教 諭 金子 豊  
 教 諭 毛利 正和  
 3 学年主任・総合学科長 綾部 武典  
 教 務 主 任 中西 康暢  
 教 諭 近藤 真梨  
 教 諭 上村 竜士  
 教 諭 浅山 茂輝  
 教 諭 宮島 淳史  
 教育相談部長 堺 光二  
 生徒理解部長 岩切 大祐  
 教 務 部 長 松田 祥英  
 1 年次主任 松山 智子  
 主幹教諭・生徒指導部長 濱本 秀伸  
 事 務 長 吉田 知子

## 会場周辺地図

### — アクセス —

J R : 博多駅

鹿児島本線 上り普通 九産大前駅 下車

バス : 天神郵便局前 (18Aのりば)

(急行) 新宮・緑ヶ浜行き

天神日銀前 (19Aのりば)

(急行) 赤間営業所行き

九州産業大学南口 下車

### 九州産業大学

〒813-8503

福岡県福岡市東区松香台2-3-1

TEL : 092-673-5072 (教務部)

### 問い合わせ先

〒811-0213 福岡県福岡市東区和白丘2丁目24-43

TEL : 092-606-2792

FAX : 092-606-2846

セミナー事務局 : 立花高等学校 濱本

E-mail info@tachibanahs.ac.jp



# 第10回 特別支援教育に関するセミナー 参加申込書

令和元年12月7日(土)

会場：九州産業大学

※ FAXにて確認証を返信致しますので、受け取り可能なFAX番号の明記をお願い致します。

## ◎ 個人申し込み用 (区分に○を付けて下さい。)

特別支援教育に関するセミナーに参加を申し込みます。						
お名前						
所属・勤務先				役職		
所属区分：幼稚園保育園・公立小学校・公立中学校・公立高等学校・私立学校・特別支援学校・大学短大・保護者 学生・教育機関・支援機関・行政機関・その他( )						
連絡先 (電話番号)	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 携帯	<input type="checkbox"/> 職場 <input type="checkbox"/> その他	TEL:	FAX:		
希望される分科会 (□にチェック「✓」を入れて下さい。)						
希望される 分科会	実践発表	1分科会	2分科会	3分科会	4分科会	5分科会
	A	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	B	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

## ◎ 団体申し込み用 (区分に○を付けて下さい。)

特別支援教育に関するセミナーに参加を申し込みます。							
所属・団体名							
所属区分：幼稚園保育園・公立小学校・公立中学校・公立高等学校・私立学校・特別支援学校・大学短大・保護者 学生・教育機関・支援機関・行政機関・その他( )							
代表連絡先 (電話番号)	<input type="checkbox"/> 職場 <input type="checkbox"/> 携帯	TEL:		FAX:			
お名前	役職	希望される分科会 (□にチェック「✓」を入れて下さい。)					
		実践発表	1分科会	2分科会	3分科会	4分科会	5分科会
		A	<input type="checkbox"/>				
		B	<input type="checkbox"/>				
		実践発表	1分科会	2分科会	3分科会	4分科会	5分科会
		A	<input type="checkbox"/>				
		B	<input type="checkbox"/>				
		実践発表	1分科会	2分科会	3分科会	4分科会	5分科会
		A	<input type="checkbox"/>				
		B	<input type="checkbox"/>				
		実践発表	1分科会	2分科会	3分科会	4分科会	5分科会
		A	<input type="checkbox"/>				
		B	<input type="checkbox"/>				
		実践発表	1分科会	2分科会	3分科会	4分科会	5分科会
		A	<input type="checkbox"/>				
		B	<input type="checkbox"/>				
		実践発表	1分科会	2分科会	3分科会	4分科会	5分科会
		A	<input type="checkbox"/>				
		B	<input type="checkbox"/>				
		実践発表	1分科会	2分科会	3分科会	4分科会	5分科会
		A	<input type="checkbox"/>				
		B	<input type="checkbox"/>				

※ ご希望頂いた以外の分科会に関しましても、参加可能です。

※ 駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用下さい。

※この個人情報、本セミナーに関するこのみに使用し、セミナー終了後破棄致します。

FAX番号：092-606-2846

立花高等学校

事務局 担当：濱本